

# 葛川をきれいにする会

-活動記録集-

第12号

(平成26年4月～平成27年3月)



平成26年5月17日葛川橋にて

葛川をきれいにする会編集委員会

## 葛川をきれいにする会活動記録集 第12号 目次

頁	
1	葛川憲章
2	平成26年度葛川の清掃記録＊重量等資料提出町役場環境課＊
3	平成26年「葛川をきれいにする会」第13回定期総会報告書
4	平成26年「葛川をきれいにする会」6月定例会報告書
5	平成26年「葛川をきれいにする会」9月定例会報告書
6	平成26年「葛川をきれいにする会」12月定例会報告書
7	平成27年「葛川をきれいにする会」3月定例会報告書
8	平成26年8月「水生生物(魚類)調査」報告
9	平成26年5月「葛川水系 水質調査 水質測定記録」
10	平成26年9月「葛川水系 水質調査 水質測定記録」
11	平成26年12月「葛川水系 水質調査 水質測定記録」
12	平成27年2月「葛川水系 水質調査 水質測定記録」
13	湘南工科大学学生2名の感想文
14	葛川等の水質検査(CODの測定結果) 「葛川をきれいにする会」調査
15	葛川等の水質検査(BODの測定結果) 「二宮町役場」調査
16	葛川の清掃作業風景写真 N01
17	葛川の清掃作業風景写真 N02
18	葛川の清掃作業風景写真 N03
19	会則
20	会員
21	関係先
22	平成27年度予定表
23	湘南工科大学学生「社会貢献活動」の報告書・支援室提出と発表N01
24	湘南工科大学学生「社会貢献活動」の報告書・支援室提出と発表N02
25	葛川の底生動物2015 その一
26	葛川の底生動物2015 その二
27	葛川の底生動物 写真N01
28	葛川の底生動物 写真N02
29	葛川の底生動物 写真N03
30	地図(二宮町:葛川に架かる橋)

## 葛川憲章

- 1 葛川を蘇らせるための清掃とあわせて、町民の「川をきれいにする」という意識を育みます。
- 2 失われつつある葛川の自然環境の復元と水質保全をはかります。
- 3 「水のある風景」としての葛川を守るために街並みや景観の保全につとめます。
- 4 誰でもが水遊びのできる、きれいな安全な川としての親水性を考えます。
- 5 「川は財産」と考え、町民に広く呼びかけて基金を設立し、維持管理など財産をまもるための活動を支えます。

---

平成13年10月に最初の葛川の清掃を始めてから13年の月日がたちました。

清掃活動も平成26年11月で200回になりゴミもかなり減りました。今年度から清掃区間を少し長くして年二回の区間を設けました。より一層きれいな葛川を目指して会員一同努力したいと思います。



平成27年3月30日清水橋から見た葛川の桜

ホームページ <http://www.scn-net.ne.jp/~kuzukawa>  
湘南工科大学 太田安希子さん（指導二見助教授）の努力で

平成26年度葛川の清掃記録（26年3月1日～26年11月15日）

葛川をきれいにする会

重量提出資料・二宮町生活環境課

NO	通算	作業日と 作業時間	清掃区間	参加者 総計・名	参加者内訳			ゴミ袋		総重量 *kg	その他
					男性	女性	学生	30L	5L		
A	—	3月1日（土）	新西谷戸橋 ～清水橋								雨天清掃中止
B	186	3月15日（土）	新西谷戸橋 ～小田厚道下	13	10	2	1	19	1	115	3月1日出来なかった 区間も清掃
1	187	4月5日（土） 9：30～10：30	田畑橋下流 ～下北根橋	14	12	2	—	10	3	45	アルミホイール2枚
2	188	4月19日（土） 9：30～10：30	下北根橋 ～前田橋	15	13	2	—	13	2	100	タイヤ4本 *地元新聞取材
3	189	5月3日（土） 9：30～10：30	前田橋 ～新西谷戸橋	13	10	2	—	11	2	55	
4	190	5月17日（土） 9：30～10：30	清水橋下流橋 ～葛川橋	19	12	3	4	4	2	45	自転車一台 大学生3名参加
5	—	6月7日（土）	葛川橋 ～軒吉橋								雨天清掃中止
6	191	6月21日（土）	葛川橋 ～萬年橋	18	12	3	3	14	4	65	
7	192	7月5日（土）	萬年橋 ～妙見橋	12	9	3	—	12	4	100	小型エンジン 天気降り出しそう
8	193	7月19日（土）	妙見橋 ～花月橋	15	8	3	4	9	4	50	
9	194	9月6日（土）	花月橋 ～内輪橋	17	13	2	2	5	2	35	小型テレビ
10	195	9月20日（土）	内輪橋 ～新田橋	13	6	4	3	11	4	80	
11	196	10月4日（土）	新田橋 ～鍛冶屋橋	19	12	4	3	15	4	120	屑鉄多い 金銭登録機
12	197	10月18日（土）	鍛冶屋橋 ～塩海橋	14	10	2	2	17	5	95	傘多い（6本） 水を含んだ毛布一枚
13	198	11月1日（土）	塩海橋 ～下浜橋	14	8	2	4	23	2	130	屑鉄多い 大学生2名新参加
14	199	11月8日（土）	新西谷戸橋 ～清水橋	17	10	2	5	14	3	105	蛇籠の屑鉄
15	200	11月15日（土）	下浜橋 ～大磯町境	20	12	2	6	18	2	125	自転車一台 屑鉄多い
16	—	平成27年 3月7日（土）	新西谷戸橋 ～清水橋								雨天清掃中止
17	201	3月21日（土）	新西谷戸橋～ 小田厚道下	17	12	4	1	22	1	—	前回中止の区間も 清掃した。
			合計	250	169	42	38	217			

注 A及びBは葛川をきれいにする会の活動としては平成25年度。

参考資料	平成16年	5,421kg	平成22年	1,225kg
	平成17年	1,721kg	平成23年	1,335kg
	平成18年	2,139kg	平成24年	1,435kg
	平成19年	1,225kg	平成25年	1,732kg
	平成20年	1,314kg		
	平成21年	974kg		

## 平成26年4月「葛川をきれいにする会」第13回定期総会

開催日 平成26年4月12日（土曜日）9：30～  
会場 二宮町町民センター  
出席者 野谷、小林、藤田、細川、秋沢、門岡、大畑、佐藤準、門脇、奈良、市川、飛澤、  
委任状提出 名川、鳥居、佐藤久大、長谷川、添田、川野、  
最初に議長を選出（野谷様に依頼）

総会成立

議事 平成25年度清掃活動 本日お渡しした第11号記録集をご参照下さい

報告者 代表 門脇義昭

- 比較的好天に恵まれ順調に清掃活動が出来ました。  
特に下流になるほど異物（機械部品等）が多く総計1,732kgで最近では一番多くのゴミを拾いました。
- 湘南工科大学から2名の若者の参加がありました。
- 新会員として塩見様が入会されました
- メゾン二宮の有志の方々が2回参加をしてくれました。
- 神奈川県知事から表彰を受けました。

平成25年度水質調査及び水生生物調査について

報告者、担当役員藤田尚志

平成25年「会計報告」

報告者 担当 細川三男

会計監査報告

報告者 前代表 小林弘

質疑応答

特にはない。全員一致で報告を承認

人事関係 役員改選の年です。ご検討をお願い致します。

代表の門脇も4年が過ぎました。体調も良くありません。後任を！

平成26年度予定

報告者 代表門脇義昭

- ① 清掃計画は29頁をご覧ください
- ② 定例会開催について検討
- ③ 予算案の審議

取り扱いを事務局長に一任

車借用は1回1,000円にする。清掃関係

その他は問題ない

- ④ 研修旅行（12月6日で如何でしょうか）

目的地 一例 新東名を経由して富士宮市の「富士浅間神社」&  
白糸の滝等 富士山の湧水を探る。

研修旅行に関し問題なし

平成26年度予定全員一致で承認

後日、神田交通と打合せ



白糸の滝の場所



富士宮浅間大社は全国の浅間神社の総元締め

「葛川をきれいにする会」定例会 NO1

開催日 平成26年6月14日(土曜日) 9:30~11:30  
 場所 にのみや町民活動サポートセンター ☎ 0463-70-6255  
 参加者 野谷、鳥居、小林、藤田、細川、門脇  
 (湘南工科大学生) 飯田健斗、蓮本輝彰、早川渉太 5月17日より参加  
 (内田成四郎君休み)

司会 野谷事務長

議題 清掃関係 (河川の清掃) 門脇代表より報告

① 4月5日(土) 田端橋下流~下北根橋 参加者 14名(男子12 女子2)  
 14袋(燃えるゴミ7、金属3 小袋(ガラス、陶磁器、電池、その他)  
 ゴミ集積場所:下北根橋横

② 4月19日(土) 下北根橋~前田橋 参加者 15名(男子13 女子2)  
 15袋(燃えるゴミ10、金属3 小袋(ガラス、陶磁器)  
 ゴムタイヤ、4本 ゴミ集積場所:前田橋横

③ 5月3日(土) 前田橋~新西谷戸橋 参加者 13名(男子10 女子3)  
 13袋(燃えるゴミ8、金属3 小袋(陶磁器、その他)  
 ゴミ集積場所:西谷戸橋横

④ 5月17日(土) 清水橋下流~葛川橋 参加者 19名(男子12、女子3、学生4)  
 6袋(燃えるゴミ3、金属1 小袋(電池、その他)  
 盗難自転車一台 ゴミ集積場所:葛川橋横

⑤ 6月7日(土) 葛川橋~軒吉橋 雨天、増水、作業中止

\* 5月24日 海岸清掃\* 野谷事務長より報告 参加者 秋沢、大畑、野谷3名

水質調査 藤田担当役員より報告 平成26年5月22日 実施  
 参加者 秋沢、大畑、藤田3名

経理関係 細川担当より報告 会費関係(正、賛助会員各2名昨年より少ない)

その他 代表 A 町助成金40,000円6月3日振込み 手続きに2回町役場環境課に出向く  
 代表 B 9月より参加者多い日2班(学生+会員3~4名)で新谷戸橋~塩海橋間の清掃を  
 26年度は工夫をして2回清掃を土木事務所より依頼、今回は断る  
 代表 C Bに関連し車で協力@1,000円支給  
 代表 5月23日 佐藤氏とMAXY二宮訪問 お茶PETボトル 7,400円分引き取る、  
 代表 記録集関係先に配布(持参+郵送)済  
 藤田 「環境ホーラム」に参加してはどうかとの提案 →後日相談  
 藤田氏個人参加の資料作成代金は会として支払う



マックスバリュ二宮より頂いた飲料水  
 「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より贈答



6月7日増水した葛川・軒吉橋上流にて  
 雨天、増水、作業中止

「葛川をきれいにする会」定例会 NO2

開催日 平成26年9月13日（土曜日） 9：30～11：00  
 場所 にのみや町民活動サポートセンター ☎ 0463-70-6255  
 参加者 小林、島田、細川、野谷、藤田、門脇

司会 野谷事務長

- |    |      |              |  |   |
|----|------|--------------|--|---|
| 議題 | 清掃関係 | (河川の清掃)      | 門脇代表より報告   |   |
|    |      | ① 6月7日（土曜日）  | 葛川橋～軒吉橋  | 雨で清掃作業中止  |
|    |      | ② 6月21日（土曜日） | 葛川橋～萬年橋<br>参加者 18名（男性12 女性3 学生3）                             | 前回出来なかった区間も清掃<br>ゴミ 大14袋 小5袋<br>ゴミ集積場所：萬年橋横       |
|    |      | ③ 7月5日（土曜日）  | 萬年橋～妙見橋<br>参加者 12名（男性9 女性3）<br>小型エンジン川中より引き上げ<br>後処理 平塚土木事務所 | 朝方小雨、学生には中止をメールと☎連絡<br>ゴミ 大12袋 小4袋<br>ゴミ集積場所：妙見橋横 |
|    |      | ④ 7月19日（土曜日） | 妙見橋～花月橋<br>参加者 15名（男性8 女性3 学生4）                              | ゴミ 大9袋 小3袋<br>ゴミ集積場所：花月橋横                         |
|    |      | ⑤ 9月6日（土曜日）  | 花月橋～内輪橋<br>参加者 17名（男性13 女性2 学生2）                             | ゴミ 大5袋 小2袋 非常に少なかった<br>ゴミ集積場所：内輪橋横                |

**\* 清掃区間の統合を考える \***

水質調査等	藤田担当役員より報告	水生生物調査	平成26年8月2日 実施	参加4名
		水質調査	平成26年9月2日 実施	参加5名（学生2名）
			*別紙2枚参照*	
			水生生物調査の証指簿員にお礼を考える（図書券等）	

経理関係 細川担当 特にはない。

その他 代表 12月第一土曜日に研修旅行として富士宮市を候補地に考え10月に小林、門脇で神田交通に調査（見積依頼）に行く予定  
 「地域の環境を良くする会」の車、破損、当会も多少の援助考える 以上

二宮町役場企画政策課広報統計班（担当井上さん）に依頼して9月25日発行の広報「お知らせ版」に記載してもらう原稿。9月16日打合せ。

◆葛川清掃〔平成26年度下半期〕 葛川をきれいにする会

とき（12～2月は休み）	清掃場所	集合場所
10月 4日（土）	新田橋～鍛冶屋橋	新田橋
〃 18日（土）	鍛冶屋橋～塩海橋	塩海橋
11月 1日（土）	塩海橋～下浜橋	下浜橋
〃 15日（土）	下浜橋～大磯町境	下浜橋
3月 7日（土）	新西谷戸橋～清水橋	清水橋
〃 21日（土）	清水橋～	小田原厚木
	小田原厚木道路高架下	道路高架橋下

集合時間 9：25（作業2時間程度）\*雨天・荒天・増水時は中止  
 その他 清掃用具（網長、手袋など）はお貸しします。  
 問合せ 葛川をきれいにする会 代表門脇（☎090-7630-9998）

「葛川をきれいにする会」定例会 NO3

開催日 平成26年12月13日(土曜日) 9:30~11:30  
 場所 にのみや町民活動サポートセンター ☎ 0463-70-6255  
 参加者 小林, 鳥居, 野谷, 西園, 藤田, 綿川, 門脇 7名  
 「学生会員」飯田, 蓮本, 早川, 杉崎 4名  
 司会 野谷事務長 (出席が少し遅れ前半は門脇が司会)

- 議題 清掃関係 (河川の清掃) 門脇代表より報告
- ①9月20日(土曜日) 内輪橋~新田橋  
 参加者 13名(男性6 女性4 学生3)  
 ゴミ: 大袋11袋, 小3袋  
 ゴミ集積場所: 新田橋橋
  - ②10月4日(土曜日) 新田橋~鍛冶屋橋  
 参加者 19名(男性12 女性4 学生3)  
 ゴミ: 大袋15袋, 小4袋  
 傘が多い: 7本 胃鉄多い  
 ゴミ集積場所: 新田橋橋
  - ③10月18日(土曜日) 鍛冶屋橋~堀海橋  
 参加者 14名(男性10 女性2 学生2)  
 ゴミ 大17袋 小5袋  
 傘が多い: 8本 胃鉄が多い  
 毛布一枚(水を吸った) 引き上げに苦労  
 ゴミ集積場所: こゆるぎ橋橋
  - ④11月1日(土曜日) 堀海橋~下浜橋  
 参加者 14名(男性8 女性2 学生4)  
 ゴミ 大23袋 小2袋 終了時降雨  
 傘が多い: 1本 胃鉄多い  
 ゴミ集積場所: 下浜橋橋
  - ⑤11月8日(土曜日) 新西谷戸橋~清水橋  
 参加者 17名(男性10 女性2 学生5)  
 ゴミ 大14袋 小3袋 **臨時清掃**  
 故鉄(蛇籠) 引き上げ苦労  
 ゴミ集積場所: 新西谷戸橋橋
  - ⑥ 11月15日(土曜日) 下浜橋~町境  
 参加者 20名(男性12 女性2 学生6) ゴミ 大18袋 小4袋 自転傘1台  
 ゴミ集積場所: 下浜橋橋

\*下浜橋のゴミ置き場の移転を考える: 住人からの苦情あり  
 \*清掃区間の統合を考える\* →野谷氏を中心に検討

水質調査等 藤田担当役員より報告(調査データ-別紙参照)

経理関係 細川担当 (詳細別紙参照)

研修旅行 門脇代表 下記を参照: 参加者21名 12月6日トラブルなく終了  
 新年会は 1月31日(土曜日)を候補日として会場を探す、担当門脇  
 その他 記録集発行は 水質調査の項目藤田氏作成・会計報告&次期予算書綿川氏作成  
 学生二人(蓮本, 早川) 感想文400字一枚で2月15日までに提出依頼  
 定時総会会場申込み →野谷氏に依頼(承諾頂く)

研修旅行会計報告

予算110,000円

神田交通券	¥75,700	「バス代, 消費税, 保険代, 有料道路料金, 心づけ」			
駐車代金	¥3,000	「日糸の滝: 浅間神社」			
昼食代	¥19,900	「富士宮・焼きそば」他			
飲料水, つまみ	¥5,432				
	¥104,032				

参加費会員より徴収



寄止の滝



日糸の滝



富士山本宮浅間大社



「葛川をきれいにする会」定例会 NO4

開催日 平成27年3月14日（土曜日）9：30～11：30  
 場所 にのみや町民活動サポートセンター  
 参加者 小林、西園、細川、藤田、横山、野谷、門脇

司会 野谷事務長

議題 清掃関係、他 門脇代表より  
 3月7日は降雨のため清掃活動は中止  
 2月9日湘南工科大学訪問 内田、蓮本、早川君の活動報告を聞く  
 小林、藤田、細川、門脇4名参加

水質調査 藤田担当より 平成27年2月27日実施 詳細は別紙参照

会計報告 細川担当より 収入が大幅に減った（平塚土木事務所関係）  
 繰越金があったので今期は乗り切れたが27年度は  
 予算対応を考える必要がある。  
 ＊焦点は研修旅行である ①参加費を増額  
 ②年に1回 ③レンタカーを会員が運転  
 ④格安方法を模索 等々今後詰める

その他 門脇代表より 清掃予定：下記を検討してほしい ＊清掃区間の集約＊  
 平成27年度清掃予定表

年月日	清掃区間	集合場所及び時間 9時20分
2027年4月4日	田畑橋～前田橋	前田橋、（一色インターチェンジ側）
2027年4月18日	前田橋～新西谷戸橋	新西谷戸橋（二宮桑野新道コンビニ近く）
2027年5月2日	小田原道下～軒吉橋	軒吉橋（西友裏、新幹線側）
2027年5月16日	軒吉橋～萬年橋	萬年橋（二宮桑野旧道、魚屋近く）
2027年5月16日	萬年橋～花月橋	花月橋（二宮桑野旧道、知足寺入口）
2027年6月20日	花月橋～新田橋	新田橋（二宮桑野新道、和菓子屋正栄堂前）
2027年7月4日	新田橋～鍛冶屋橋	新田橋（二宮桑野新道、和菓子屋正栄堂前）
2027年7月18日	鍛冶屋橋～塩海橋	塩海橋（国道1号線、しおみクリニック近く）
2027年9月5日	塩海橋～下洪橋	下洪橋（国道1号線、二宮郵便局裏近くの公園橋）
2027年9月19日	下洪橋～町境	下洪橋（国道2号線、二宮郵便局裏近くの公園橋）
2027年10月3日	新西谷戸橋～清水橋	清水橋（団地中央入口・GS橋）
2027年10月17日	清水橋～葛川橋	葛川橋（西友橋）
2027年11月7日	葛川橋～萬年橋	萬年橋（二宮桑野旧道、魚屋近く）
2027年11月21日	萬年橋～花月橋	花月橋（二宮桑野旧道、知足寺入口）
2028年3月5日	花月橋～新田橋	新田橋（二宮桑野新道、和菓子屋正栄堂前）
2028年3月19日	新田橋～鍛冶屋橋	新田橋（二宮桑野新道、和菓子屋正栄堂前）

8月 12月 1月 2月は休みです。  
 雨天、荒天、増水等は休みです。天気予報7時台降雨70%以上は中止  
 7月4日新田橋集合はこの区間川への階段がありません、新田橋集合になります。  
 塩海橋は階段がありません、梯子を準備致します。3月19日も同じです。

連絡網の復活

- ① 門脇 学生、門間、原兼工務店、横山、名川、佐藤
- ② 門脇→奈良→女性会員
- ③ 門脇→野谷→佐藤準、堀見、添田
- ④ 門脇→小林、細川、鳥居
- ⑤ 門脇→藤田、秋沢、西園、長谷川

大筋は参加者了解

その他 4月11日 総会に関してのご意見  
 記録集編集に関して

→特にはない  
 →水質調査関連、月末までに  
 原稿欲しいと藤田氏に依頼

横山様からもう少し川中のゴミ以外に土手の草刈り等を  
 検討したら如何かと問題提起あり後日検討する

## 2014年8月 水生生物（魚類）調査

日 時 2014年8月2日（土）7:00～10:00 天候 晴れ 気温 30℃程度

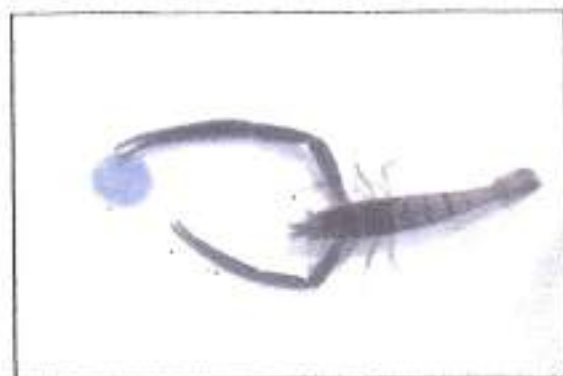
参加者 梶 一成、門脇 義昭、秋沢久男、藤田 尚志

調査場所	水生生物（主に魚類）				備 考
下浜橋上流・下流 9:35～	オイカワ 11 ヨシノボリ 4 タモロコ 1		エビ 1		数回投網するも捕獲数は少ない。中井からの赤土が溜まっている。
花月橋下流 7:05～	オイカワ 14 ヨシノボリ 7		稚魚（1cm程度）多数		フサモ
妙見橋下流 7:25～	オイカワ 2 ヨシノボリ 3		コイ 1		オオフサモ
西友駐車場横・新幹線 鉄橋上流 7:43～	オイカワ 12 タモロコ 1 アブラハヤ 2		シマドジョウ 1 ヨシノボリ 2 コイの稚魚 2		一投で多数捕獲 アユ捕れず（いない）
ヤオハン横笹並木 8:00～	オイカワ 7 シマドジョウ 1 ドジョウ 1		稚カワエビ（種名？） 8 アメリカザリガニ 8		ハグロトンボヤゴ 種名不詳ヤゴ オオフサモ
向根橋下流・旧一色分 校橋 8:35～	オイカワ 多数 アブラハヤ ゼロ ドジョウ 2 シマドジョウ 1 ヨシノボリ 3		コオニヤンマヤゴ 1 ヒラテテナガエビ 2 ヌカエビ？ 1 アメリカザリガニ 6		ヒゲナガカワトビケラ オオフサモ
田端橋上流 9:05～	アブラハヤ 15 オイカワ 8 ヨシノボリ 4		シマドジョウ 1 ドジョウ 1 アメリカザリガニ 2		オオフサモ

- 昨年8月以来の魚類の調査でした。投網による調査を中心に、手網の調査も行った。調査11年目。
- アユは確認出来なかった。残念。2011年8月に初めて確認されたのだが。
- オイカワが増えていて全調査点で多数確認された。どの地点でも稚魚の魚影が濃かった。
- アブラハヤは、妙見橋から田端橋上流までは確認された。
- シマドジョウは西友から上流で確認された。
- タモロコは減っているが、西友横と下浜橋で確認された。
- ヒラテテナガエビの確認は初めて。ヤオハンより上流でエビが多く見られた。



下浜橋で投網調査 —8—



ヒラテテナガエビ オス

平成26年5月22日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、pH、導電率)

葛川をきれいにする会  
地域の環境を良くする会

採取年月日 2014.5.22(木) 天候 晴れ 参加者 秋沢久男、大畑栄伸、藤田尚志

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
採取時間	8:53	8:45	8:23	8:27	8:07	8:11	8:05	9:06	10:00	9:27	9:35	9:20	8:33
水深 cm	5	-	21	14	22	16	13	-	-	-	-	9	19
水温 °C	16.5	19.7	18.9	19.7	18.9	19.2	19.2	19.8	21.8	20.9	20.3	22.0	19.9
臭気													
その他													
水生生物													

◎ : 採取場所

- |                 |               |               |
|-----------------|---------------|---------------|
| 0 一色水田横         | 6 葛川・田代川合流後   | 12 田代川・源流     |
| 1 秋沢牧場横         | 7 葛川・田端橋上流    | 13 田代川・富士見が丘下 |
| 2 打越川・葛川への合流点手前 | 8 葛川・下浜橋上流    | 14 田代川・デニーズ横  |
| 3 葛川・打越川への合流点手前 | 9 葛川・フリスゴル横   | 21 葛川源流       |
| 4 田代川・葛川への合流点手前 | 10 葛川・宮向橋・中井町 | 22 葛川橋下流(西友横) |
| 5 葛川・田代川合流点手前   | 11 葛川・飯島・合流手前 |               |

測定年月日 2014.5.22(木) 参加者 秋沢久男、大畑栄伸、藤田尚志 (笠山 亨)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	50	100	50	100
測定量 cc	2.00	3.27	2.86	3.02	3.48	2.80	2.56	2.95	2.92	3.82	2.06	6.09	3.22
プランク測定量cc	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51
補正測定量 cc	1.49	2.76	2.35	2.51	2.97	2.29	2.05	2.44	2.41	3.31	1.55	5.58	2.71
COD	2.98	5.52	4.70	5.02	5.94	4.58	4.10	4.88	4.82	13.24	3.10	22.32	5.42
PH	7.46	7.45	7.81	7.50	7.30	7.50	7.58	7.84	7.66	7.50	7.30	7.40	7.49
導電率	19.0	27.0	36.7	30.5	37.1	32.2	32.5	29.8	32.3	38.5	33.5	47.2	31.2
全N(窒素)	1.44	3.53	3.27	4.41	3.58	3.68	3.60	6.51	3.60	5.09	7.59	15.37	4.72
全P(リン)	0.02	0.26	0.23	0.28	0.36	0.25	0.24	0.15	0.26	0.43	0.09	1.79	0.30

- 前々日から前日の昼までかなりの雨が降り、赤土色の濁流に川床は洗われた。また土木工事で採水当日も濁りが残っていた。
- CODは葛川源流で23.32、宮向橋で13.24と高めであった。これはその他の地点を含めこれまでと同じ傾向であった。
- pHは7.30から7.86の範囲であった。
- 導電率は葛川源流が高かった。
- 全窒素は源流、飯島湿性公園で高かった。一色水田横は低かった。
- 全リンは源流で高く、一色水田横は低かった。



葛川での採水風景NO1



葛川での採水風景NO2

平成26年9月2日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、pH、導電率)

葛川をきれいにする会  
地域の環境を良くする会

採取年月日 2014.9.2(火) 天候 晴れ 参加者 秋沢久男、藤田尚志、小林弘、早川沙太、蓮本輝彰

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
採取時間	9:05	8:56	8:35	8:06	8:22	8:06	8:16	9:18	10:20	9:39	9:48	9:31	8:45
水深 cm	5	8	22	16	22	15	8	25	-	29	33	9	18
水温 ℃	20.8	22.3	26.0	23.5	23.0	23.5	23.6	23.3	25.2	22.9	21.2	27.6	23.4
臭気													
その他													
水生生物													

◎ : 採取場所

- |                 |               |               |
|-----------------|---------------|---------------|
| 0 一色水田横         | 6 葛川・田代川合流後   | 12 田代川・源流     |
| 1 秋沢牧場横         | 7 葛川・田端橋上流    | 13 田代川・富士見が丘下 |
| 2 打越川・葛川への合流点手前 | 8 葛川・下浜橋上流    | 14 田代川・デニーズ橋  |
| 3 葛川・打越川への合流点手前 | 9 葛川・フリスゴルフ場横 | 21 葛川源流       |
| 4 田代川・葛川への合流点手前 | 10 葛川・宮向橋・中井町 | 22 葛川橋下流(西友横) |
| 5 葛川・田代川合流点手前   | 11 葛川・飯島・合流手前 |               |

測定年月日 2014.9.2(火木)

参加者 秋沢久男、藤田尚志、小林弘、早川沙太、蓮本輝彰

(笠山 亨)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	50	100	50	100
滴定量 cc	2.74	4.33	4.10	2.82	3.19	3.12	2.98	1.72	3.00	2.79	-	5.22	3.08
ブランク滴定量cc	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.51	0.51	0.51	-	0.51	0.51
補正滴定量 cc	2.24	3.83	3.60	2.32	2.69	2.62	2.48	1.21	2.49	2.28	-	4.71	2.57
COD	4.48	7.66	7.20	4.64	5.38	5.24	4.96	2.42	4.98	9.12	-	18.84	5.14
PH	8.05	7.78	7.88	7.88	7.81	7.81	7.72	7.68	7.68	7.57	7.23	7.77	7.86
導電率	19.1	26.1	34.4	27.1	41.1	29.2	28.1	30.4	30.1	24.1	34.0	42.6	27.9
全N(窒素)	1.71	3.01	3.25	3.18	3.39	2.96	2.97	5.10	3.17	7.72	8.87	10.99	3.43
全P(リン)	0.04	0.23	0.25	0.24	0.36	0.23	0.23	0.09	0.25	0.26	0.07	1.30	0.26

●前日の夜雨が強く降り、葛川は洗われた。未明には上がり、曇りが少なく水量は多少多い程度であった。

●CODは葛川源流で18.84と高めであった。一色水田横は4.48とこれまでより高めであった。

●pHは一色水田横で8.05と高かったが、その他は7.23から7.86の範囲であった。

●導電率は葛川源流と田代川が高かった。

●全窒素は源流、飯島湿性公園で高かった。一色水田横は低かった。

●全リンは源流で高く、一色水田横と飯島湿性公園は低かった。



平塚市にある神奈川県環境科学センターにて採水の分析をする湘南工科大学生早川 蓮本君

平成26年12月2日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、pH、導電率)

葛川をきれいにする会  
地域の環境を良くする会

採取年月日 2014.12.2(火) 天候 晴れ 参加者 大畑栄伸、藤田尚志

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
採取時間	7:23	7:14	8:12	8:14	8:03	8:05	8:00	8:35	7:45	8:54	9:02	8:46	8:22
水深 cm	8	48	-	-	19	17	14	-	-	-	-	8	23
水温 °C	9.5	12.4	14.9	13.9	13.2	13.9	12.3	13.2	10.3	11.2	15.9	15.0	13.6
臭気												少々	
その他												泡立ち	
水生生物													

◎ : 採取場所

- |                 |                |               |
|-----------------|----------------|---------------|
| 0 一色水田橋         | 6 葛川・田代川合流後    | 12 田代川・源流     |
| 1 秋沢牧場橋         | 7 葛川・田端橋上流     | 13 田代川・富士見が丘下 |
| 2 打越川・葛川への合流点手前 | 8 葛川・下浜橋上流     | 14 田代川・デニーズ橋  |
| 3 葛川・打越川への合流点手前 | 9 葛川・プリンスゴルフ場橋 | 21 葛川源流       |
| 4 田代川・葛川への合流点手前 | 10 葛川・宮向橋・中井町  | 22 葛川橋下流(西友橋) |
| 5 葛川・田代川合流点手前   | 11 葛川・飯島・合流手前  |               |

測定年月日 2014.12.2(火)

参加者 大畑栄伸、藤田尚志

(笠山 亨)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	50	100	50	100
測定量 cc	1.98	2.52	2.57	2.17	2.70	2.10	2.01	1.43	2.16	2.59	1.04	6.85	2.18
ブランク測定量cc	0.47	0.47	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.47	0.35	0.47	0.35
補正測定量 cc	1.09	2.05	2.22	1.82	2.35	1.75	1.66	1.08	1.81	2.12	0.69	6.38	1.83
COD	2.18	4.10	4.44	3.64	4.70	3.50	3.32	2.16	3.62	8.48	1.38	25.52	3.66
PH	7.76	7.64	7.60	7.50	7.96	7.55	7.40	7.42	7.62	7.24	7.01	7.63	7.57
導電率	19.8	26.0	36.8	32.8	40.9	33.9	33.4	31.2	32.6	29.9	33.0	47.9	34.8
全N(窒素)	1.54	2.06	2.87	4.34	2.91	3.46	3.36	5.90	2.92	6.25	7.02	11.90	4.66
全P(リン)	0.03	0.18	0.23	0.24	0.34	0.21	0.20	0.12	0.20	0.40	0.11	1.21	0.26

- 前日の雨で、葛川は洗われた。未明には上がり、濁りが少なく水量は多少多い程度であった。
- CODは葛川源流で25.52と高めであった。葛川・飯島・合流手前が1.38と一番低かった。
- pHは飯島・合流手前が7.01で田代川・葛川合流手前が7.96であり、その他はその間であった。
- 導電率は葛川源流と田代川が高かった。
- 全窒素は源流、飯島湿性公園で高かった。一色水田橋は低かった。標準液の濃度調整を誤り、測定値を1/20で補正した。
- 全リンは源流で高く、一色水田橋と飯島湿性公園は低かった。標準液の調整を誤り、測定値を1/10で補正した。



葛川の源流は中井町井ノ口の二宮薬野緑(旧道)さがみ信用金庫横の土管より表に出ている。

平成27年2月27日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、pH、導電率)

葛川をきれいにする会  
地域の環境を良くする会

採取年月日 2015.2.27(金) 天候 晴れ 参加者 秋沢久男、大畑栄伸、藤田尚志

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
採取時間	8:43	8:35	8:15	8:17	8:09	8:07	8:02	8:51	9:52	9:11	9:17	9:03	8:25
水深 cm	6	51	15	14	15	18	21	-	-	27	60	8	24
水温 ℃	10.2	11.7	12.2	11.2	11.6	11.1	11.1	12.3	11.8	10.8	15.8	13.5	11.4
臭気													
その他													

◎ : 採取場所

- |                 |                |               |
|-----------------|----------------|---------------|
| 0 一色水田横         | 6 葛川・田代川合流後    | 12 田代川・源流     |
| 1 秋沢牧場横         | 7 葛川・田端橋上流     | 13 田代川・富士見が丘下 |
| 2 打越川・葛川への合流点手前 | 8 葛川・下浜橋上流     | 14 田代川・デニーズ横  |
| 3 葛川・打越川への合流点手前 | 9 葛川・プリンスゴルフ場横 | 21 葛川源流       |
| 4 田代川・葛川への合流点手前 | 10 葛川・宮内橋・中井町  | 22 葛川橋下流(西友横) |
| 5 葛川・田代川合流点手前   | 11 葛川・巖島・合流手前  |               |

測定年月日 2015.2.27(金)

参加者 秋沢久男、大畑栄伸、藤田尚志

(笠山 亭)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	50	100	50	100
測定量 cc	4.78	4.55	2.72	2.54	2.73	2.64	1.98	6.81	3.24	2.73	1.65	4.84	2.64
ブランク測定量 cc	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39
補正測定量 cc	4.33	4.10	2.27	2.09	2.28	2.19	1.53	6.42	2.85	2.34	1.26	4.45	2.25
COD	8.86	8.20	4.54	4.18	4.56	4.38	3.06	12.84	5.70	9.36	2.52	17.80	4.50
PH	7.83	7.47	7.59	7.38	7.35	7.42	7.20	7.43	7.59	7.08	7.12	7.57	7.43
導電率	19.3	25.0	33.8	27.1	38.5	26.4	27.3	29.2	28.3	41.6	31.3	41.7	27.0
全N(窒素)	1.46	2.58	2.78	3.86	3.56	3.12	3.07	6.52	3.39	5.68	7.11	13.23	4.38
全P(リン)	0.26	0.36	0.36	0.27	0.40	0.27	0.28	0.29	0.28	0.33	0.35	1.02	0.34

- 前日の雨で、葛川は洗われた。未明には上がり、濁りが少なく水量は多少多い程度であった。
- CODは葛川源流で17.8と高めであった。また田端橋上流は12.04といつもより高かった。
- pHは中井町・宮内橋が7.08で一色水田横が7.83であり、その他はその間であった。
- 導電率は葛川源流と中井・宮内橋が高かった。
- 全窒素は源流、巖島湿性公園で高かった。一色水田横は低かった。
- 全リンは源流で高かった。



採取場所0番 一色水田横

## 学生会員の感想文

### 葛川清掃感想

湘南工科大学  
コンピュータ応用学科  
連本輝彰

この清掃活動に参加した理由は、最初の頃は卒業するために必要な単位をとるため単位の都合と、数ある社会貢献活動の中でもあまり他人と話す事がないであろうという理由で選んだ葛川の清掃活動でしたが、活動を続けているうちに、一人で黙々と作業をしているだけでよいと思っていた清掃作業も川の底にうもれていた大きなゴミを引き上げるために他の人と協力することが必要不可欠だということがわかりコミュニケーションの大切さを改めて実感しました。

自分は他人とのコミュニケーションをとることが苦手でしたが、この活動を通して以前に比べてまともに他の人とコミュニケーションをとれるようになり、皆で協力して社業を進める楽しさを知ったほかに、川の成分を調べるために様々な薬品や機械を使ったり、研修旅行と言う名の親睦会で白糸の滝をみたり富士宮焼きそばを食べたりと、今までしたことが無かった特別な体験を沢山させてもらった。貴重な一年間でした。この活動を通して得てきたものを今後活かしていきたいとおもいます。短い間でしたがお世話になりました。

### 葛川の清掃活動の感想

湘南工科大学  
コンピュータ応用学科  
早川渉太

今回、湘南工科大学のボランティア活動科目である「社会貢献活動」の実習生という形で「葛川をきれいにする会」の活動に参加させて頂きました。

これまで活動していき、場所によってゴミが多い場所や少ない場所などさまざまでしたが、いつしか複雑な感情を抱くようにもなりました。何故なら、ゴミの少ない場所ではあまりやりがいは感じられませんでした。葛川にとっては本来良いことであり、ゴミが多いとやりがいは感じましたが、葛川にとっては本来良くないことであるからでした。このように葛川の清掃活動を通し環境のことについて考えるようになりました。また、活動する中ではじめはあまり喋ることができませんでしたが、徐々に喋れるようになり、同時に葛川の清掃に関して以外のことについても教えて頂いたことやさまざまな考えをもっている人がいることなどを学ばせて頂きました。

今後、葛川の活動で得た経験や教えて頂いたことをどこかで活かしていけばと考えています。約1年間という期間でしたが、本当にありがとうございました。



平成26年2月9日活動報告会場にて内田君



活動発表会場：湘南工科大学にて、早川、連本君

# 葛川等の水質検査

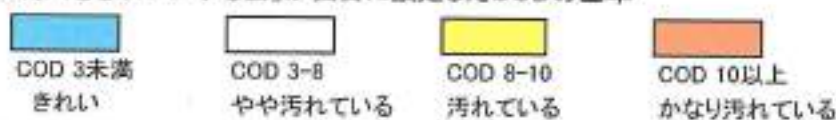
COD(化学的酸素要求量)の測定結果

葛川をきれいにする会

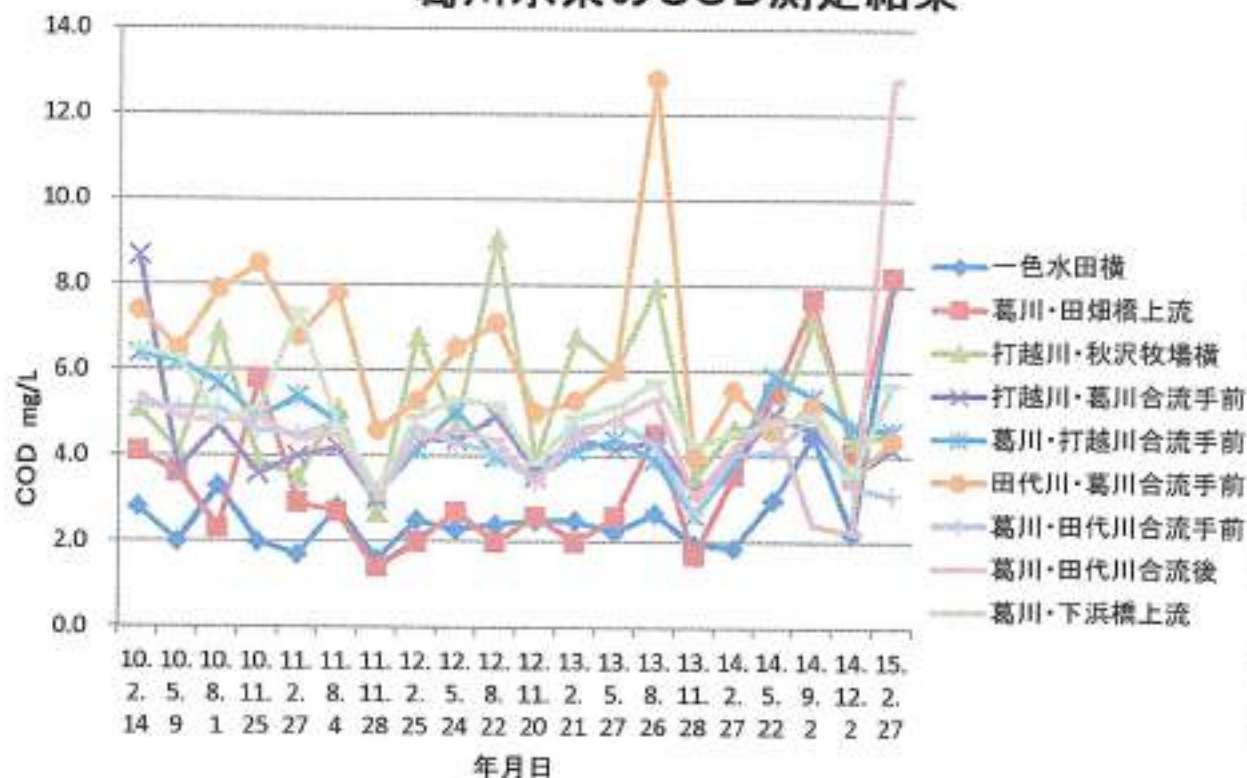
COD(化学的酸素要求量) mg/l

流域	地点	10.2.14	10.5.9	10.8.1	10.11.25	11.2.27	11.8.4	11.11.28	12.2.25	12.5.24	12.8.22	12.11.20	13.2.21	13.5.27	13.8.26	13.11.28	14.2.27	14.5.22	14.9.2	14.12.2	15.2.27
		上流	一色水田横	2.6	2.0	3.3	2.0	1.7	2.8	1.6	2.5	2.3	2.4	2.5	2.2	2.7	2.0	1.9	3.0	4.5	2.2
流域	葛川・田畑橋上流	4.1	3.6	2.3	5.8	2.9	2.7	1.4	2.0	2.7	2.0	2.6	2.0	2.6	4.5	1.7	3.6	5.5	7.7	4.1	8.2
	打越川・秋沢牧場横	5.1	4.1	6.9	3.9	3.5	5.1	2.7	6.8	4.7	9.1	3.9	6.8	6.0	8.0	3.5	4.66	4.7	7.2	4.4	4.5
中流	打越川・葛川合流手前	8.7	3.7	4.7	3.6	4.0	4.2	3.0	4.4	4.4	4.9	3.7	4.4	4.2	4.4	3.2	3.9	5.0	4.6	3.6	4.2
	葛川・打越川合流手前	6.4	6.2	5.7	4.9	5.4	4.8	3.1	4.1	5.1	4.0	3.5	4.1	4.4	3.9	2.6	3.9	5.9	5.4	4.7	4.6
	田代川・葛川合流手前	7.4	6.5	7.9	8.5	6.8	7.8	4.6	5.3	6.5	7.1	5.0	5.3	6.0	12.8	4.0	5.5	4.6	5.2	3.5	4.4
	葛川・田代川合流手前	5.2	5.1	5.1	4.6	4.5	4.8	3.2	4.7	4.3	4.1	3.4	4.7	4.8	4.3	2.7	4.1	4.1	5.0	3.3	3.1
	葛川・田代川合流後	5.4	4.9	4.8	4.9	4.4	4.5	3.0	4.4	4.6	4.4	3.4	4.4	4.9	5.4	3.0	4.2	4.9	2.4	2.2	12.8
下流	葛川・下浜橋上流	6.5	6.3	4.8	5.1	7.4	4.7	3.2	4.9	5.3	5.2	3.8	4.9	5.2	5.8	4.3	4.6	4.8	5.0	3.6	5.7

BODの対応等から「葛川をきれいにする会」が独自に設定したCODの基準



## 葛川水系のCOD測定結果



FP(4)



葛川等の水質検査 (業者委託による二宮町調べ) (平成26年まで)  
 BOD (生物化学的酸素要求量) の測定結果

(mg/L)

NO	地点	平成13年				平成14年				平成15年				平成16年				平成17年				平成18年				平成19年			
		3月16日	6月25日	9月13日	12月17日	3月20日	6月28日	9月26日	12月17日	3月16日	6月10日	9月19日	12月26日	3月5日	5月28日	8月17日	11月18日	2月14日	5月19日	8月18日	11月14日	5月16日	8月21日	11月6日	2月中止	2月5日	5月14日	8月20日	11月3日
1	上北根橋(田端橋より変更)									3	2	3	3	1	1	2	4	2	2	2	1	2	1	-	1	2	1	1	
2	葛川橋	9	14	9	8	10	6	6	10	7	15	15	8	7	7	7	4	13	6	6	5	4	8	3	-	6	7	6	3
3	新原田橋	13	20	10	12	7	8	7	18	10	17	17	8	7	7	7	3	5	8	5	6	2	7	4	-	6	11	7	3
4	下浜橋	16	22	8	13	11	7	7	10	8	11	11	14	7	5	6	12	21	5	5	6	3	6	2	-	6	12	3	4
5	一色橋(なぎさ橋より変更)									3	3	8	5	3	3	3	6	4	3	3	3	5	4	-	4	8	2	4	
6	下中島橋																		5	9	3	3	5	3	-	6	6	3	3
7	中村川・押切橋	6	4	3	3	6	5	2	4	2	3			3	2	2	3	4	3	8	2	2	4	1	-	3	3	1	3
8	梅沢川・美浜橋	22	13	12	12	8	3	12	7	16	5			13	9	9	6	16	13	9	7	7	12	7	-	16	11	6	4

NO	地点	平成20年				平成21年				平成22年				平成23年				平成24年				平成25年				平成26年			
		2月4日	5月19日	8月11日	11月10日	2月9日	5月27日	8月17日	11月9日	2月6日	5月18日	8月25日	11月15日	2月7日	5月23日	8月8日	11月7日	2月6日	5月30日	8月7日	11月8日	5月16日	8月26日	11月22日	2月17日	5月19日	8月28日	11月21日	
1	上北根橋(田端橋より変更)	3	1	2	1	2	2	1	1	1	2	1	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	3	5	4	0	1	1	
2	葛川橋	7	8	14	6	5	7	3	4	8	6	9	3	1	4	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	3	3	2	
3	新原田橋	6	6	7	3	3	5	2	3	3	5	3	3	6	3	1	2	2	3	2	1	6	2	5	5	4	2	2	
4	下浜橋	6	7	5	2	3	3	3	3	3	2	2	2	6	2	1	1	2	3	3	2	3	4	4	4	1	1	2	
5	一色橋(なぎさ橋より変更)	6	5	3	3	2	3	1	1	10	3	2	1	5	1	2	3	2	4	2	2	3	4	4	5	3	1	2	
6	下中島橋	6	3	2	1	2	2	1	1	1	4	2	2	2	1	1	1	1	1	1	7	2	4	3	1	1	2	1	
7	中村川・押切橋	6	3	2	2	3	2	1	2	2	2	2	1	2	1	1	1	1	3	1	2	2	2	2	3	1	1	1	
8	梅沢川・美浜橋	6	8	8	3	6	8	2	11	11	15	3	9	7	3	2	3	6	13	5	5	14	5	8	1	5	5	6	

「生活環境の保全に関する環境基準」A型にあてはまる調査結果(下表を参照)
「生活環境の保全に関する環境基準」C型及びそれを下回る調査結果(下表を参照)
「生活環境の保全に関する環境基準」E型及びそれを下回る調査結果(下表を参照)

生活環境の保全に関する環境基準 神奈川県

環境基準BOD	利用目的の適応性
A 2mg/L以下	沈殿ろ過等通常の浄水操作で水道用、ヤマメ、イワナ等生息、水浴
B 3mg/L以下	高度の浄水操作で水道用、サケ科、アユ等生息
C 5mg/L以下	コイ、フナ等生息
D 8mg/L以下	農業用水
E 10mg/L以下	日常生活上不快感を生じない程度

# 葛川の清掃作業風景写真

NO1

# 葛川をきれいにする会



平成 26 年 4 月 5 日 清掃区間  
田端橋下流～下北根橋間清掃



平成 26 年 4 月 19 日清掃区間  
下北根橋～前田橋



平成 26 年 4 月 19 日  
前田橋にてゴミの区分け作業



平成 26 年 5 月 3 日 清掃区間  
前田橋～新西谷戸橋間



平成 26 年 5 月 3 日  
新西谷戸橋にてゴミの点検



平成 26 年 5 月 17 日 清掃区間  
小田厚高速道路下～葛川橋間  
湘南工科大学生作業に参加、葛川橋



平成 26 年 5 月 17 日  
早速学生に葛川に入ってもらう



平成 26 年 6 月 7 日 **作業中止**  
濁流渦巻く葛川、軒吉橋にて



平成 26 年 6 月 21 日 清掃区間  
葛川橋～万年橋間、**前段中止区間含む**



平成 26 年 6 月 21 日  
万年橋にてゴミの区分け作業



平成 26 年 7 月 5 日 清掃区間  
万年橋～妙見橋間



平成 26 年 7 月 5 日 飯宿橋～  
万年橋間で小型エンジン引上げ  
4人でやっと引上げた

USB

葛川の清掃作業風景写真

N02

葛川をきれいにする会



平成 26 年 7 月 19 日清掃区間  
妙見橋～花月橋間  
梯子を設置するため草刈り



7 月 19 日  
梯子を使用して葛川の川底に降りる



9 月 6 日清掃区間  
花月橋～内輪橋間  
内輪橋上流での清掃風景



9 月 20 日 清掃区間  
内輪橋～新田橋



9 月 20 日 新田橋でゴミ区分け



10 月 4 日清掃区間.新田橋～鍛冶屋橋  
東海道線の下をくぐり鍛冶屋橋に



10 月 18 日 清掃区間  
鍛冶屋橋～塩海橋間



10 月 18 日 今日清掃したゴミ  
ゴミ集積場所 こゆるぎ橋横



11 月 1 日 清掃区間.塩海橋～下浜橋  
湘南工科大学学生 2 名新たに参加



11 月 8 日 清掃区間  
新西谷戸橋～清水橋間  
今年度臨時作業



11 月 8 日 今日のゴミ 西谷戸橋に集荷  
蛇籠使用の肩鉄の引き上げが一苦労



11 月 15 日清掃区間.下浜橋～町境  
川中から引揚げた自転車

USB



平成 27 年 3 月 7 日 降雨の為清掃中止  
新西谷戸橋～清水橋間清掃予定でした。



平成 27 年 3 月 21 日清掃区間  
新西谷戸橋～小田厚高速道下  
3 月 7 日中止の区間も今回清掃する



3 月 21 日 小田厚高速道路下で  
ゴミの分け作業



平成 26 年 8 月 2 日 葛川の水生生物調査。柁根の指導で投網による捕獲を中心に、今年もアユの姿はなかった。



平成 26 年 9 月 2 日 葛川の水質調査。中井町の湿性公園横でも採水。採水を平塚市の県環境科学センターで分析。



平成 26 年 12 月 6 日 富士宮市浅間大社に研修旅行 大社と湧玉池(富士山の湧水)



近郊の白糸の滝も見学

## 葛川をきれいにする会 会則

- 第1条 この会は、葛川をきれいにする会（以下「会」）という。
- 第2条 会は、主として葛川流域の環境の保全を計り、二宮町およびその周辺地域の良好な生活環境の維持・推進に寄与することを目的とする。
- 第3条 連絡事務所は代表宅に置く。
- 第4条 会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。
- (1) 葛川（その支流を含む。以下同じ）清掃・美化、水質改善、水生生物調査、水質調査等
  - (2) 葛川の環境保全に関する学習および環境保全意識の普及
  - (3) その他会の目的を達成するために必要な活動
- 第5条 会員は正会員・学生会員・賛助会員とし  
会費は年会費・正会員2,000円 賛助会員一口1,000円以上 学生会員は無料とする。
- 第6条 役員は 代表・副代表・事務長・会計担当・専門担当若干名 兼任は可能。  
会計監査は2名とする。任期は2年 再任は可能
- 第7条 活動年度及び会計年度は毎年4月1日より翌年3月末日まで。  
総会は毎年4月第二土曜日に開催。  
定例会は6月・9月・12月・翌年3月第二週に開催（諸案件を検討）  
総会・定例会の議事進行は事務長が行い（代行可）議決は正会員の過半数で成立
- 第8条
- (1) 清掃作業は、原則として3月から11月までの第一及び第三土曜日の9時30分からとする。
  - (2) 雨天、等の事情で作業を中止することがある。午前8時の気象状況等による。降雨確率70%以上は中止。  
翌日（日曜日好天で増水してないときは清掃作業を行なう）
  - (3) 事務長（代行可）は、活動記録を二部作成し、二宮町環境課と神奈川県平塚土木事務所に提出する。
- 第9条 活動を中止（退会等）する時は役員に連絡する。
- 第10条 会則変更は定例会（又は役員会で）検討して総会で承認を得る。

葛川をきれいにする会のホームページは

<http://www.scn-net.ne.jp/~kuzukawa>

# 「葛川をきれいにする会」会員名簿

平成27年3月1日現在 順不同・敬称略

正会員氏名	役職	学生会員	賛助会員
秋沢 久男		清水 康太	石井 修
市川 昌子		杉崎 平悟	井手内 清
門脇 義昭	代表		伊藤 洋子
川野 泰明			金子 君子
小林 弘	前代表		川上 清
佐藤 久大			佐藤 準
添田 栄			塩見 勇
竹原 繁男			田中 克己
飛澤 洋子			㈱原兼工務店
鳥居 仁			政金 馳
名川 博久			松岡 史子
奈良 淑子			
野谷 悦	事務長		
西園 治雄			
長谷川芳男			
藤田 尚志	水質検査		
細川 三男	会計		
峯尾 正昭	会計監査		
門間 光次			
横山喜代志			
小計	20名	2名	11名

## 関係先

2015年3月15日現在:(順不同・敬称略)

役所・企業名	住所・電話・Fax等	備考
二宮町役場 町民生活部町民協働班 企画広報統計班 環境部生活環境班	〒253-0196 中郡二宮町二宮 961 電話 0463-71-3311 Fax73-0134 E-mail <a href="mailto:kankyo@town.ninoniya.kanagawa.jp">kankyo@town.ninoniya.kanagawa.jp</a>	青柳さん
神奈川県平塚土木事務所 河川砂防部河川砂防第一課	〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-1.合同庁舎内 電話 0463-22-2711・内戦 4203 Fax 0463-24-0488 (掛下→曾我→山崎)	
神奈川県湘南地域 県政総合センター	〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-1.合同庁舎内 電話 0463-22-2711・ Fax.0463-23-0599	
神奈川県環境科学 センター	〒254-0014 平塚市四之宮 1-3-39 電話 0463-24-3311 Fax 24-3300 Eメール <a href="mailto:k-center@erc.pref.kanagawa.jp">k-center@erc.pref.kanagawa.jp</a>	
湘南工科大学 社会貢献活動連絡協議会 主査 水谷 光	〒251-8511 藤沢市辻堂西海岸 1-1-25 電話ダイヤルイン 0466-30- 事務 0272 教務 0274 学生 0278 <a href="mailto:shakou@center.shonan-it.ac.jp">shakou@center.shonan-it.ac.jp</a>	二見助教 東尾淳子
朝日新聞社・平塚支局	〒254-0815 平塚市桃浜町 13-1 電話 0463-35-3246 Fax 35-3285	
神奈川新聞社	〒231-8445 横浜市中区太田町 2-23 電話 045-227-0001 Fax045-227-0015	
財団法人 神奈川新聞厚生文化事業団	〒231-8445 横浜市中区太田町 2-23 電話 045-222-0615 Fax045-222-0615	
神奈川新聞社・茅ヶ崎	〒253-0052 茅ヶ崎市幸町 20-43-503 電話 0467-87-1612 Fax0467-87-1522	
ASA 二宮	〒259-0131 中郡二宮町中里 988-5 電話 0463-71-1157 Fax0463-71-7488	
朝タウンニュース社・平塚支社	〒254-0052 平塚市平塚 5-22-15-3F 電話 0463-33-5300 Fax0463-30-1260 E-Mail: <a href="mailto:tn-toyoda@townnews.co.jp">tn-toyoda@townnews.co.jp</a>	
マックスバリュウ東海㈱ 二宮店 マックスバリュウ東海㈱	〒259-0134 中郡二宮町一色 1207-1 電話 0463-71-8818 Fax0463-71-8812 〒411-0934 静岡県駿東郡長泉町下長窪 303-1 環境社会貢献部 電話 055-999-2128	
にのみや町民活動 サポートセンター	〒259-0123 中郡二宮町二宮 879-11 電話 0463-70-6255	
神田交通㈱	〒254-0082 平塚市東豊田 531-37 電話 0463-55-1313 Fax 0463-55-5500	前島第一

FB3

## 平成 27 年度葛川清掃スケジュール及び総会・定例会

年 月 日	清 掃 区 間	集 合 場 所 (9 時 30 分 清 掃 開 始)
27 年 4 月 4 日	田端橋～前田橋間	前田橋 一色インターチェンジそば
〃 4 月 18 日	前田橋間～新西谷戸橋間	新西谷戸橋 コンビニ前
〃 5 月 2 日	小田厚道下～軒吉橋間	軒吉橋 新幹線際 歩行者専用橋横
〃 5 月 16 日	軒吉橋～萬年橋間	萬年橋 旧道・魚屋前
〃 6 月 6 日	萬年橋～花月橋間	花月橋 旧道・知足寺入り口
〃 6 月 20 日	花月橋～新田橋間	新田橋 正栄堂和菓子店前
〃 7 月 4 日	新田橋～鍛冶屋橋間	新田橋 正栄堂和菓子店前 注
〃 7 月 18 日	鍛冶屋橋～塩見橋間	塩見橋 国道1号線上の大橋
〃 9 月 5 日	塩海橋～下浜橋間	下浜橋 二宮中学校下・公園横
〃 9 月 19 日	下浜橋～町境	下浜橋 二宮中学校下・公園横
〃 10 月 3 日	新西谷戸橋～清水橋間	清水橋・百合が丘入口・ガソリンスタンド横
〃 10 月 17 日	清水橋～葛川橋間	清水橋 西友横
〃 11 月 7 日	葛川橋～萬年橋間	萬年橋 旧道・魚屋前
〃 11 月 21 日	萬年橋～花月橋間	花月橋 旧道・知足寺入り口
28 年 3 月 5 日	花月橋～新田橋間	新田橋 正栄堂和菓子店前
〃 3 月 19 日	新田橋～鍛冶屋橋間	新田橋 正栄堂和菓子店前 注
<p>8 月・12 月・1 月・2 月は休みです。 雨天・荒天は中止・* 予備・延期はその都度検討          当日 8 時天気予報降雨70%の以上の時中止          清掃用具(筒長・手袋・その他)は事務局で準備し貸与します。          作業後のお茶は事務局で準備致します。          注---川への階段がこの区間は有りません・新田橋集合になります          塩海橋は階段がありません・梯子を準備致します。</p>		

### 総会・定例会の予定

年・月・日・時間	内容	場所
平成 27 年 4 月 11 日 9 時 30 分～11 時	定期総会	二宮町町民センター
平成 27 年 6 月 13 日 9 時 30 分～12 時	定例会	二宮町サポートセンター・予定
平成 27 年 9 月 12 日 9 時 30 分～12 時	定例会	二宮町サポートセンター・予定
平成 27 年 12 月 12 日 9 時 30 分～12 時	定例会	二宮町サポートセンター・予定
平成 28 年 3 月 12 日 9 時 30 分～12 時	定例会	二宮町サポートセンター・予定

- ◎ 筒長に不具合がありましたら事務局までお知らせ下さい、対応致します。
- ◎ 葛川の水質調査は年 4 回を予定しています(6・9・12・3 月・実施日未定)
- ◎ 清掃の集合場所は現地・9 時 25 分です。作業時間は 2 時間前後です

活動内容はホームページをご覧ください <http://www.scn-net.ne.jp/~kuzukawa> です



	設 問	回答者 建本輝彰	回答者 早川 渉太
問1	自ら設定した活動目標はどの程度達成できましたか。	川を綺麗にする事と、一緒に活動する人たちと親睦を深めたいという活動目標だったので、大方達成できたと思っている。	川をより綺麗にすることにに関しては今までよりも綺麗にでき、一緒に活動する方々との親睦を深めることやコミュニケーション力に関してははわずかでは上がった
問2	自分自身にとって、学んだこと・得たこと、よかったことについて書いてください。	親睦を深めようとして話しかけるなどしていたおかげで少しコミュニケーション能力が上がった事やゴミを拾うだけだからといって一人で黙々と作業をして辱ればよい訳ではなく大きなゴミを回収する時に声を掛け合うことも必要だという事がわかった。	活動を行う以前は川を清掃する立場の人の気持ちなど知らなかった部分が多かったが、活動をし、川を清掃する側の人たちの知ることができた。
問3	自分の活動の改善点について書いてください。	細かいゴミを取ってだけじゃなく、もっと積極的に大きいゴミを拾えばよかった。	改善点として、ゴミの引き上げ作業(縄の投げ入れなど)をより上手くできるとよかった。
問4	演習の中であなたのカ・スキル・知識をどのように生かしましたか。	黙々と作業を続けることができる集中力をいかしてゴミを拾い続けた。	清掃の終盤で作業している地点の川にゴミがないと判断すると引き上げられたゴミを特定の場所まで移動するなど自ら考え行動するようになった。
問5	活動団体・社会にとって、あなたの活動はどのように貢献できたと思いますか。あなたの考えを書いてください。	川を綺麗にすることで葛川周辺に住んでいる地元の人々ももっと皮肉の音を気にかけてくれたり、地元を大切にしてくれるようになると思う。	川の清掃活動を行う中で時々その住民の方々に「おつかれさま」など声をかけられることがあり、川をきれいに出来たと共に住民の方々に感謝されることがあったということはずかでも川の清掃を通してその地域の方々が住みやすい環境にできたと考えている。
問6	これからどのような形でこの経験を生かしたいと思えますか	少しだけ見に着いたコミュニケーション能力で新しい環境でも物怖じせずにいきたいと思っている。	今後、就職した際にそこで社会貢献活動を行っていた場合積極的に参加し、今日までやってきた経験を生かしたいと考えている
問7	以下のような点について、何でも書いてください。 ・地域の市民や利用者や子どもについて気が付いたこと ・実習先の施設や団体について気が付いたこと ・自然について気が付いたこと ・活動の意義や目的について考えたこと ・自分の将来の関係について考えたこと ・活動で生じた問題で解決できたこと、また解決のためにおこったこと ・チームで、あるいは実習先の方と協力できたこと ・地域社会や次世代に伝えられたこと ・責任感をもって取り組めたこと ・自分の知識や技術について思ったこと ・自発的に取り組めたこと ・新たに身についた知識や技術	・川清掃をしているときに「頑張ってる」「お疲れ様」など声をかけてくれる人が多く結構見てくれている人も多いう事に気がついた。 ・2巻でもかいたようにどのような作業も一人では上手くないことも多いので他の人とコミュニケーションをとることが必要な事に気がついた。	葛川の清掃活動を行うなかで水質調査をすることがあり、そこでは川の敷か所の水温や汚れ具合など思った以上に違いがあったことや川の汚れ具合でも上流の方が汚れているということ知れた。また、川の汚れを確かめる際にいわゆる理科の実験で使うような実験機器から専門的な実験機器を扱ったことに関してよい経験になった。
問8	それ以外で、何でも自由に書いてください		社会貢献活動を通してこれまで葛川の清掃という活動を行ってきたが、純粋にこの活動を経験できてよかったと感じている。この先ボランティア活動などを行う機会があれば、これまで培ってきた経験を生かしたい。

質問	回答者 内田 成二郎
問1 自ら設定した活動目標はどの程度達成できましたか。	目標達成には少し努力が必要であった気がするが、自分としては十分に達成したと言える。反省点としては、もう少し体力と忍耐力を保つ方法を考えればよかったと思う。また、本研修に置いて必要なのは態の脱ぎを大事にすることが、目的達成の鍵だったという点に速く気づけばよかった気がする。
問2 自分自身にとって、学んだこと・得たこと、よかったことについて書いてください。	川のゴミを拾いという作業に置いては、ただゴミを拾うのであれば誰でも可能である掃除以外にも水質調査や、ゴミの仕分け・河川の環境整備など、河川の環境ニーズに対する整備が重要であると言う面からして、水質や化学物質に適用する専門家の指導やボランティアの協力が本当に重要な要素であったという事。また、今回の研修で実際に河川清掃に参加できたことに感謝したいと思う。
問3 自分の活動の改善点について書いてください。	現地から家まで通勤に1時間30分位はやす時もあるが、土曜日はバス・電車に時刻が少ないので、早起きが非常に辛い。指定された川（基金場所）に集まる為の道探しが大変だった。幼弱な考えかもしれないが、これは本音。ただし、自覚というスキルを大事に保つことでこうした試練を乗り越えることが身に付いて非常に良かったと思う。
問4 演習の中であなたの方・スキル・知識をどのように生かしましたか。	まず、現地に到着し、点呼・または説明を聞いて準備に取り掛かり、長靴（ウェダー）を着用しゴム手袋をつけて鉄とビニールを持ったら先導に従いゴミを回収する。と言うサイクルをまずスキルとして覚えその後、川の中に落ちていたゴミを協力して拾う作業に入ると客室から自分は覚えただけ。クリーンアップに必要なマナーや技法について習得した。
問5 活動団体・社会にとって、あなたの活動はどのように貢献できたと思いますか。あなたの考えを書いてください。	何とも言えないが、団体の方には、自分の運動が力になっていと言っただけ言ってもらえれば、十分な気がしてしょうがないので、恐縮であるが、この辺については何とも言えない気がすると言っただけで済ませたい。
問6 これからのような形でこの経験を生かしたいと思えますか	この実習における活動を役立てる機会があるかどうかに関しては、この後、自分の果たす役割について役に立てる時が来ればいいが、どう言ってもいいかは、まだ分からない。環境学について学んでいる自分としては、今の所こうした活動についていつか拾う時が来ればいいと持っているが、こういった内容で自分の分野に働きかける機会は今後少ないと思えるので、大切にしていきたいと思う。
問7 以下のような点について、何でも書いてください。 ・地域の市民や利用者や子どもについて気が付いたこと ・実習先の施設や団体について気が付いたこと ・自然について気が付いたこと ・活動の意義や目的について考えたこと ・自分の将来の関わりについて考えたこと ・活動で生じた問題で解決できたこと、また解決のために起こったこと ・チームで、あるいは実習先の方と協力できたこと ・地域社会や次世代に伝えられたこと ・責任感をもって取り組めたこと ・自分の知識や技術について思ったこと ・自発的に取り組めたこと ・新たに身につけた知識や技術	1. 2宮町は田舎なのでやっぱり人は少なかった気がする。ただし自的と思うと葛川を気にする人はあまりいないと思った。 2. 葛川を守る会においては定期的に定例会を開いて、活動についての発表を行っている。また葛川の清掃以外にも年間行事や祭りなどにも参加している。 3. 葛川に生きる生き物は既に放たれているため橋上から観察できる。清掃中足もどで遊ぶ事が多い。びくびくする事がある。他にもヤブやアメリカザリガニも存在するらしいが、自分が見ているハダコイトトンボが跳んで見えているのが見受けられるので、水質は意外と汚い。 4. 葛川の清掃におけるクリーンアップ活動における河川の清掃目標について自分では気づかないが、河川をきれいにすることは、人にとっても生活環境を見直す重要な意義が存在する事。 5. 環境学における河川の整備は、林業における引水技術と深い関係が存在する。林業における引水は山の谷から引く方法が一般的なので、それに必要な河川の形状把握のうえで非常に重要な関係と言える。 6. 今回の活動で地域に貢献した事は、地元の風情を変えた事と、次のボランティアの集まりに活動の楽しさを伝えた事との2点にあり、今後葛川におけるボランティア人員を増やす活動に貢献した事にある。 7. 責任的に行った部分としては、粗大ゴミの引き出しと回収で重量換算物を回収するのに従事することで毎回の義務を果たす事に専念した。 8. 自分の考えで言うエコというのは、太陽光発電とLEDの2つにあったが、不要になったハーフやゴミを回収しても捨てるのは非情な行動なので再利用を徹底することを大切にしたいと思った。 9. 移動において混みがある川の中で行えるゴミ回収は大変な作業を放ることも多いため、他のボランティアの人々に協力することでできる限りゴミを拾う事に専念した事。 10. 河川整備におけるサイクルと必要要件。
問8 それ以外で、何でも自由に書いてください	今回初めて慣れない河川のゴミ拾いをどうして実感したのは、普段捨てているゴミと川に捨てられるゴミの二つを考えているうちに、何故川に落ちているゴミを拾うのかという理由についてである。河川のゴミを放置すると、まず、環境には以下の被害が起きる。 ①ゴミが海に漂着し環境破壊の原因になる。 ②河川周辺の土中にゴミが蓄積し護岸が崩壊する。 ③鳥獣がゴミを摂食し死亡する。 ④鳥獣以外の小動物に悪影響や被害が出る。 ⑤公共的にゴミと言うものは指定に従い処分・リサイクルすべき物であり、こうした漂着ゴミを放置するのは人間の生活にも悪影響をもたらす。 ⑥飲水水が枯れてしまう可能性がある。  こうした被害を限られた中で防止するのは難易度が高いことであり、また、普通等に入るだけで非常に気づかれにくい事でもあるからだと自分は考える。そこで、誰かがやらなければ誰もやらない、だからこそこうした河川における清掃活動も重要な事の一つであると言えるからである、自分は思う。 今回、こうした経験を、今後における自分の研究課題の参考として役立てる事が出来たら幸いだと自分は思うとともに、お世話になった葛川を守る会の人たちに感謝の意を伝えたいと思う。

## 葛川の底生動物 2015

葛川をきれいにする会

2015年4月2日

## はじめに

底生動物（注1）は、水質や環境を選んで棲み分けています。その性質を利用して、棲んでいる生物を調べ、その川の水質を評価する方法があります。そこで、葛川には、どのような底生動物が居るのか調べてみました。

## 採取基本データ

採取日時 2015年3月13日 8:30～15:00

採取地点 葛川本流以下6地点

St1	下浜橋上流	8:30～9:15	気温 10.5℃	水温 8.5℃
St2	内輪橋上流	9:30～10:30	気温 10.7℃	水温 10.5℃
St3	葛川橋下流	10:45～11:30	気温 13.0℃	水温 12.4℃
St4	西谷戸橋下流	12:25～13:10	気温 15.5℃	水温 13.8℃
St5	向根橋下流	13:20～14:00	気温 15.7℃	水温 14.5℃
St6	巖島付近	14:15～15:00	気温 15.6℃	水温 17.2℃

参加者 藤田尚志・大畑栄伸・門間光次

## 調査結果

地点別確認種一覧（○は標本保存 △は写真のみ保存）

確認種和名	St1	St2	St3	St4	St5	St6
ウズムシ目		○		○		
モノアラガイ科		○				
サカマキガイ科			○			
ミミズ綱		○	○	○	○	○
ヒル綱	○	○	○	○		
ミズムシ科			○	○		○
フロリダマミズヨコエビ	○	○	○	○		
ヌマエビ科		○	○	○		
アメリカザリガニ						○
サワガニ		○				
エラブタマダラカゲロウ			○			
アカマダラカゲロウ		○			○	
ヨシノコカゲロウ					○	
フタバコカゲロウ				○	○	

フタモンコカゲロウ	○	○	○	○	○	
シロハラコカゲロウ		○	○	○	○	
ウスイロフトヒゲコカゲロウ		○	○	○	○	
ウデマガリコカゲロウ	○	○	○	○	○	○
フタバカゲロウ属						○
カワトンボ科		○	○	○		
サナエトンボ科		○				
ヘビトンボ			△		△	
シマトビケラ属		○		○	○	
コガタシマトビケラ属	○	○	○	○	○	○
ヒゲナガカワトビケラ					○	○
ガガンボ属	○	○				○
ウスバガガンボ属				○		
ヌカカ科	○			○	○	○
ウスギヌヒメユスリカ属		○				
エリユスリカ属	○					
ナガレツヤユスリカ属	○					
セスジユスリカ	○	○	○	○	○	○
ブユ科						○
アシマダラブユ属		○		○		
地点別の平均スコア値（注2）	5.43	5.78	4.82	5.33	6.12	6.00

同定は門間 参考文献「日本産水生昆虫」「ユスリカの世界」「トンボの調べ方」ほか。

## 結果

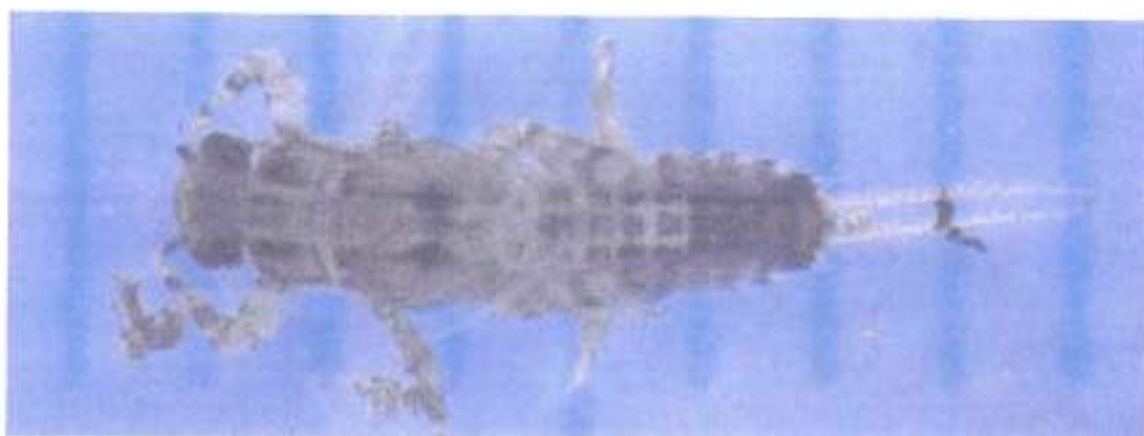
以上の確認種をもとに、葛川全川の平均スコア値（注2）を求めると5.66となりました。これは「ややきれい」とされる数値です。神奈川県環境科学センターで発行された「神奈川県内河川の底生動物Ⅱ」（2014）の評価と一致しています。

### （注1）

底生動物とは、主に川底を生息の場としている一群の動物で、エビやカニ、貝類、ヒルやミミズ、水生昆虫などを表します。ベントスとも言います。

### （注2）

平均スコア値とは底生動物の特定の「科」に、1～10のスコア値が決められており、この数値を合計し、確認した「科」の数で割ったものが「平均スコア値」です。



アカマダラカゲロウ (標本)



ウデマガリコカゲロウ (標本) 全地点で確認された。腹部背面末端節の斑紋が特徴



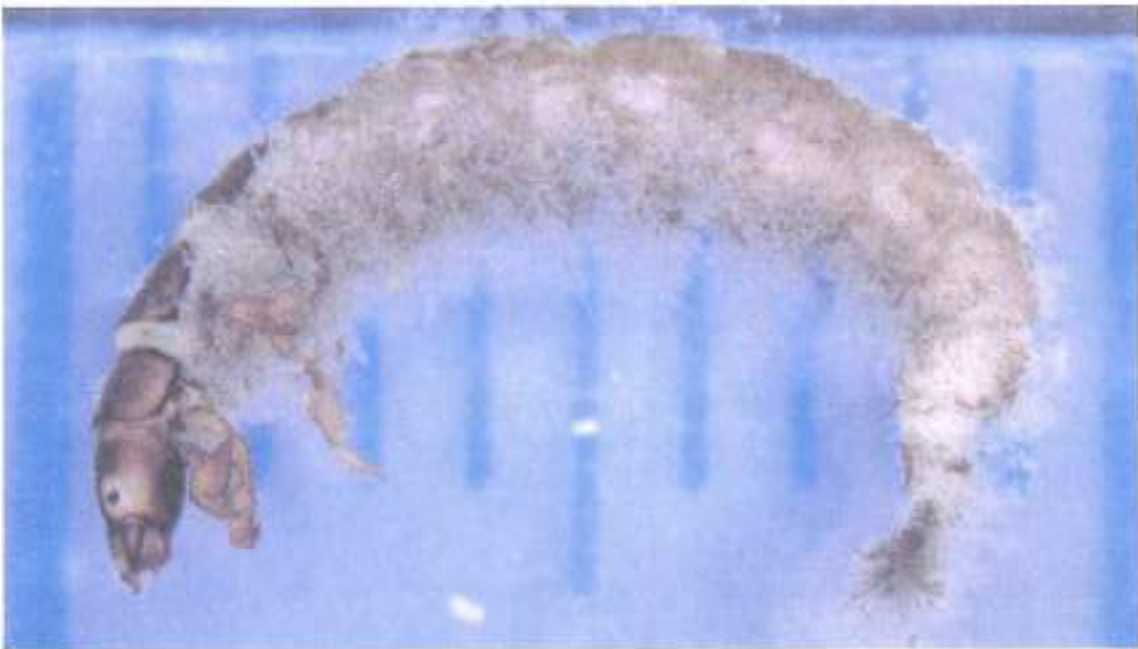
↑ ↑  
フタモンコカゲロウ (標本) 腹部背面の2か所が白っぽくなる。尾毛の黒色斑も特徴。



シロハラコカゲロウ (標本) 見た目ではっきりした特徴は無い。が、触角第二節に棘があるので見分けは容易。日本の川で最も多く見られるコカゲロウの仲間。



ヒグナガカワトビケラ (標本)



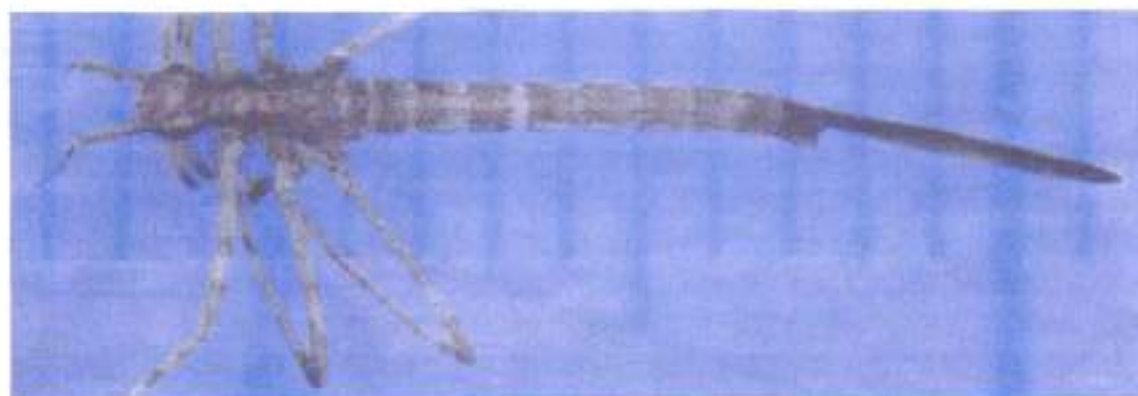
コガタシマトビケラ属 (標本) 同じ仲間のシマトビケラ属も確認している。



ヘビトンボ（生体）撮影だけして放流した。



サナエトンボ科（標本）ヤマサナエと思われるが、確証がないので「科」で止めた。



ハグロトンボと思われるが、確証がないのでカワトンボ科で止めた。

# 葛川（二宮町内）にかかる、名前の付いた橋

田端橋

\*中井町\*

\*田端橋は中井町\*

上北根橋

下北根橋

向根橋

前田橋

新西谷戸橋

西谷戸橋

清水橋

葛川橋

新吉橋

高年橋

貝ヶ窪橋

安宿橋

妙見橋

大応寺橋

花月橋

内輪橋

河原橋

倉田橋

新原田橋

わんぱく橋

川窪橋

新田橋

飯治屋橋

長寿橋

こゆるぎ橋

下浜橋

塩海橋